

Cisco Aironet 1130AG シリーズ

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセスポイントとはどのようなものですか。

A. Cisco® Aironet® 1130AG シリーズ アクセスポイントとは、IEEE 802.11a および 802.11g をサポートするワイヤレス アクセスポイントです。Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセスポイントは、802.11a、802.11b、および 802.11g Wireless LAN (WLAN; ワイヤレス LAN) 標準に適合したクライアント デバイスに、最大で 108 Mbps の複合スループットを提供します。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、オフィスなどの環境を考慮したダイバーシティ アンテナを内蔵しています。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、屋内での使用に合わせて設計され、天井や壁に簡単かつ安全に設置できます。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、相互運用可能な拡張 WLAN セキュリティのための IEEE 802.11i/Wi-Fi Protected Access 2 (WPA2) 標準をサポートし、ハードウェアでの Advanced Encryption Standard (AES) 暗号化によって安全なパフォーマンスを実現します。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、VLAN や Quality of Service (QoS; サービス品質) のサポートなど、高度なネットワーク機能を使用する大企業のお客様向けに設計されています。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、Cisco Structured Wireless-Aware Network (SWAN) フレームワークの一部で、有線ネットワークのセキュリティ、スケーラビリティ、信頼性、展開と管理の容易さなどの機能をワイヤレス ネットワークに拡張します。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、Cisco Aironet 1230AG シリーズと比べてどのような違いがありますか。

A. どちらのシリーズも、大企業向けに設計されたアクセスポイントで、2種類の無線帯域をサポートし、同じ Cisco IOS® ソフトウェア フィーチャセットを備えています。また、相互運用性を備えた 802.11i/WPA2 拡張 WLAN セキュリティもサポートしています。

Cisco Aironet 1130AG シリーズは、屋内のオフィス環境向けに設計されています。システム全体は、外部アンテナを使用せずに展開可能で、ロープロファイル設計は見た目が美しく、壁や天井になじみます。Cisco Aironet 1230AG シリーズは、厳しい要件を持つ屋内環境や RF 環境に柔軟に対応します。デュアルアンテナコネクタを使用すると、特殊なアンテナを追加して、幅広いアンテナゲインと指向性をサポートできます。また、金属製エンクロージャを使用して、広範囲の温度下で運用できるため、天井の上に設置することもできます。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、Cisco Aironet 1100 シリーズと比べてどのような違いがありますか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、最大 108 Mbps のデータレートで 802.11a/b/g をサポートするデュアル帯域アクセスポイントです。Cisco Aironet 1100 シリーズは、シングル無線のみをサポートします。従来の Cisco Aironet 1100 シリーズ アクセスポイントは、802.11g にフィールドアップグレード可能な 802.11b 無線を使用しています。Cisco Aironet 1100 シリーズは現在、802.11b と下位互換性のあるシングル 802.11g 無線とともに発注することもできます。

どちらのアクセスポイントも、屋内/オフィス タイプのアプリケーション向けに設計され、類似したエンタープライズクラスの Cisco IOS ソフトウェア フィーチャセットをサポートします。また、どちらも相互運用性を備えた 802.11i/WPA2 拡張 WLAN セキュリティをサポートします。Cisco Aironet 1100 シリーズには、2.2 dBi 内蔵ダイバーシティアンテナがあります。Cisco Aironet 1130AG シリーズには、2.4 および 5 GHz 帯域に対応した 3.0 および 4.5 dBi 内蔵ダイバーシティアンテナがあり、Cisco Aironet 1100 シリーズよりも広い範囲と高いスループットを提供します。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、コンソールポートを介して設定できますが、Cisco Aironet 1100 シリーズにはコンソールポートはありません。Cisco Aironet 1100 シリーズは、ワークグループブリッジとしての運用をサポートしていますが、Cisco Aironet 1130AG シリーズはサポートしていません。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズの範囲は、Cisco Aironet 1100 シリーズの範囲と比べてどのような違いがありますか。

A. アクセスポイントのパフォーマンスは、無線、アンテナの設計、送受信される信号の品質など、さまざまな要因によって異なります。したがって、パフォーマンスは、アクセスポイントが動作する独自の環境条件によって異なります。ほとんどの場合、Cisco Aironet 1100 シリーズよりも、Cisco Aironet 1130AG シリーズの方が、広範囲のカバレッジを実現できます (802.11g レートの場合)。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、Cisco SWAN フレームワークの一部ですか。

A. はい。Cisco SWAN フレームワークの詳細は、次の URL を参照してください。<http://www.cisco.com/jp/product/hs/wireless/swan/>

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズでは、どの IEEE 802.11 WLAN 標準をサポートしていますか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、IEEE 802.11a、802.11b、802.11g、および 802.11i/WPA2 標準をサポートしています。詳細については、次の URL を参照してください。<http://www.wi-fi.org>

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、Power over Ethernet (PoE) の 802.3af 標準と互換性がありますか。

A. はい。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、IEEE 802.3af と互換性があります。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、シスコ独自のインラインパワーとも互換性があります。シスコ インラインパワー スイッチ ポートは、受電デバイスに少なくとも 12.95 W を供給すると同時に、ポートで少なくとも 15.4 W の電力を供給する必要があります。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズのインラインパワーの要件は、どのようになっていますか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、IEEE 802.3af 標準およびシスコ独自のインラインパワーと互換性があります。PoE ソースから約 12.95 W が導出されるため、電源がこの量の電力を供給する必要があります。802.3af に適合した Power-Sourcing Equipment (PSE) は、受電デバイスに 12.95 W を供給できますが、すべてのシスコ PSE がこの量の電力を供給できるわけではありません。シスコ PSE を使用している場合は、インラインパワーの供給機能についてマニュアルを確認してください。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、WPA2 に適合していますか。

A. はい。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、WPA2 に適合しています。WPA2 は、Wi-Fi Alliance 業界組織で指定された第 2 世代の WPA で、WLAN セキュリティに関する IEEE 802.11i 標準に基づいています。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、第 1 世代の WPA をサポートするクライアント (Wired Equivalent Privacy [WEP] アルゴリズムにセキュリティ拡張機能を提供)、および元の WEP セキュリティをサポートするクライアントとの下位互換性を備えています。

WPA2 の詳細については、次の URL を参照してください。<http://www.wi-fi.org>

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズと互換性があるクライアント デバイスには、どのようなものがありますか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、すべての 802.11a、802.11b、または 802.11g Wi-Fi 認定クライアントとの相互運用性を備えています。シスコのクライアント製品およびサードパーティ製のシスコ互換クライアントとデバイス、Cisco Aironet 1130AG シリーズとの相互運用性を備え、シスコ WLAN ソリューションに固有の拡張ワイヤレス セキュリティとモビリティも提供します。

Q. WPA2 は、どのようなクライアントでサポートされていますか。

A. WPA2 をサポートしているクライアントのリストについては、<http://www.wi-fi.org> を参照してください。WPA2 をサポートするすべての 802.11a/b/g クライアント アダプタが、Cisco Aironet 1130AG シリーズとの相互運用性を備えています。Cisco Aironet 802.11a/b/g WLAN アダプタ (CB21AG および PI21AG) は、2005 年第 1 四半期に WPA2 をサポートする予定です。Cisco Compatible Extension V3 クライアント アダプタには、WPA2 サポートが必要です。サードパーティ ベンダーは、2005 年の前半に Cisco Compatible Extension V3 クライアントの導入を開始する予定です。Cisco Aironet 350 シリーズ クライアントは、WPA2 をサポートしておらず、サポートする予定はありません。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、Cisco Wireless IP Phone 7920 をサポートしますか。

A. はい。Cisco Wireless IP Phone 7920 は Wi-Fi に適合し、Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセス ポイントを含む、Wi-Fi に適合したアクセス ポイントとの相互運用性を備えています。802.11g は、802.11b と下位互換性があるため、Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセス ポイントは、802.11b に適合した IP Phone と通信するように設定できます。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズには、どのようなものが付属していますか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセス ポイントには、次のものが付属しています。

- マウント アクセサリ
 - マウント プレート
 - セキュリティ用の金具
 - 吊り天井レールクリップ（平ら / 埋め込み式天井用）
 - マウント ハードウェア
- クイック スタート ガイド

発注プロセスで電源装置なしと選択した場合を除き、パッケージには、電源装置と電源コードも入っています。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズでは、どのようなアクセサリを使用できますか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズに追加で発注できるアクセサリは、次のとおりです。

- Cisco Aironet パワー インジェクタ（AIR-PWRINJ3）
- Cisco Aironet パワー インジェクタ メディア コンバータ（AIR-PWRINJ-FIB）

Cisco Aironet パワー インジェクタは、Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセス ポイントに付属の電源装置を使用します。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセス ポイントには、どのようなアンテナ オプションが用意されていますか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズには、2.4 と 5 GHz の帯域に対応した 3.0 と 4.5 dBi ダイバーシティ アンテナが内蔵されています。これらのアンテナは設計に組み込まれているため、個別のアンテナ オプションはありません。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、どの国で使用できますか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、2.4 および 5 GHz の周波数帯域で動作します。2.4 GHz 帯域は、WLAN などデバイスが無認可で汎用的に使用できますが、5 GHz 帯域での運用はすべての国で許可されているわけではありません。したがって、Cisco Aironet 1130AG シリーズは、一部の国でのみ使用できます。Cisco Aironet 1130AG シリーズの使用が認可されている国については、次の URL を参照してください。<http://www.cisco.com/go/aironet/compliance>

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズは、FCC 規制区域内の拡張チャンネル セットをいつ頃サポートする予定ですか。

A. 現在 Cisco Aironet 1130AG シリーズは、5 GHz 周波数帯内の UNII 1、2、および 3 帯域で 12 チャンネルをサポートしています。5.47 ~ 5.725 GHz の帯域での運用について、FCC では機器にレーダー探知機能を実装することを必要としています。その詳細は現在のところ FCC では定義されていません。

2005 年の第 1 四半期に、Cisco Aironet 1130AG シリーズは 802.11h 標準をサポートする予定です。これにより、ETSI 規制区域内の 5 GHz 帯域での運用が可能になります。FCC がレーダー探知要件を最終的に決定した時点で（2005 年後半の予定）、シスコはこれらの規制要件をサポートし、この規制区域用の 5 GHz の拡張チャンネル セットを提供する予定です。

Q. Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセス ポイントは、欧州で使用できますか。

A. はい。Cisco Aironet 1130AG シリーズは、暫定的な規制の下に欧州で使用できます。Cisco Aironet 1130AG シリーズ アクセス ポイントは 2.4 および 5 GHz のデュアル帯域で動作します。ECC Decision ECC/DEC(04)08 に従って、5 GHz 帯域で運用される WLAN デバイスは、レーダー探知を含む Dynamic Frequency Selection（DFS）要件に対応する必要があります。

IEEE 802.11h 標準および該当する欧州の ETSI 標準 EN 301 893 の完成を待っているため、欧州の多くの国は、DFS を除いた WLAN デバイスの使用を許可する暫定的な規制を採用しています。この暫定的な規制では、ほとんどの国で、5.15 ~ 5.25 GHz または 5.25 ~ 5.35 GHz のどちらかの帯域において、DFS なしの運用が許可されています。5.470 ~ 5.725 GHz 帯域での使用は、

DFS に完全に対応していないかぎり欧州では許可されていません。また、これらの暫定的な規制の一部として、ほとんどの国で、適切な DFS 機能が有効な場合に、無線の Equivalent Isotropic Radiated Power (EIRP) が許可されている値を下回るように制限されています。

リリース時には、Cisco Aironet 1130AG シリーズは ECC/DEC(04)08 または EN 301 893 と完全に互換性があるわけではありませんが、暫定的な規制の下に 5.15 ~ 5.25 および 5.25 ~ 5.35 GHz 帯域における制限付きの運用をサポートしています。EN 301 893 および 802.11h に準拠した DFS および Transmit Power Control (TPC) のサポートは、2005 年の第 1 四半期のリリースで実装される予定です。その時点で、お客様は、5.470 ~ 5.725 GHz 帯域をサポートするようにアクセス ポイント ファームウェアをアップグレードして、アクセス ポイントの機能を最大限に利用できるようになります。このリリースは、Cisco.com のログイン ID を持つお客様に無償で提供されます。

暫定的な規制の下に適用される周波数と電力に関する国別の情報は、製品に付属する適合規格の文書を参照してください。

©2005 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受け付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先